

※協会のうごき

R 3年 8月

- 6日 広報委員会あきた杉担当部会
- 13~16日 夏季休暇
- 20日 理事会
- 23日 耐震診断事前審査(本荘CP)
- 30日 耐震診断判定委員会(本荘CP)



R 3年 9月(予定)

- 7日 開設者・管理建築士のための管理研修会



自動ドアの安全対策について  
国土交通省

今般、消費者安全調査委員会より「自動ドアによる事故」に係る事故等原因調査が行われ、報告書が公表されました。今後、国土交通省では当該報告書による建築設計者への安全対策の周知に関する意見に基づき、経済産業省の協力を得て、自動ドアの具体的な安全対策に関する情報をとりまとめ、改めて連絡することですが、取り急ぎの情報提供として、事務連絡が発出されました。

建築設計者に周知すべきこと

- (1) 通行者の導線を考慮して、センサー検出範囲の確保、斜め進入の防止戸袋部への進入防止等について、建物設計段階から検討すること。
- (2) タッチスイッチについては、併用センサーが装備されたものを採用すること。
- (3) 集合玄関機の設置を計画する場合には、子どもの手の引き込まれによる事故を防止するため、ドア監視の観点から共用玄関の操作者視線を考慮した操作盤の配置や戸袋部進入の防止対策などを検討すること。
- (4) ガラス・サッシ業者を含め、自動ドアの視認性等を配慮したドアデザインの採用を検討すること。

※当協会ホームページに掲載しております。

被災宅地危険度判定士認定登録の更新及び新規登録に係る講習会について

秋田県建設部都市計画課

被災宅地危険度判定士制度は、阪神・淡路大震災後の宅地被害を教訓として設けられた制度であり、現在秋田県での登録者は約220名となっておりますが、その中には退職者も含まれており、若手職員の登録が少ない状況です。東日本大震災では、本県から9名の派遣実績がございます。今後も大規模な地震等が予測されることから、今年度5年ぶりに講習会を開催するものです。

1. 開催日時 令和3年10月8日(金)13:30~15:30
2. 講習形式 Microsoft TeamsによるWEB講習
3. 講師 前田ホールディングス(株) 前田製管(株)技術開発本部 次長 鎌田 健 氏
4. 応募方法 秋田県ホームページ「美の国あきた」にて受講案内を掲示します。令和3年9月7日(火)午前9時から  
掲示先:美の国あきたホーム>組織別案内>建設部>都市計画課
5. 講習会の所要時間は2時間程度です
6. 講習会費用は無料です

※なお、震災建築物の被災度区分判定基準および復旧技術指針講習会は、技術者証の有効期限が令和4年3月31日までの方が大多数であることを鑑み、令和4年1月頃の講習会開催を、当協会にて予定しております。

第3回 理事会報告(Web会議)

- 日時 令和3年8月20日(金)13:30~
- 出席 協会事務室理事4名、監事1名 Web 理事8名
- 報告事項 ①日事連関係報告(事務局連絡会議)  
②(公財)秋田県木材加工推進機構臨時理事会報告  
③秋田県建設部営繕課との打ち合わせ報告  
④委員会報告(賛助・協力、広報あきた杉、耐震診断)
- 協議事項 ①令和3年度事業について  
・キャンペーン事業は昨年のような新聞広告を掲載する  
・住コン表彰は昨年同様のホームページにておこなう  
②会員の異動について  
正会員に(株)財産コンサルティングの入会が承認された。
- その他 コロナの感染拡大により、全国大会(熊本大会)の中止の報告

木造設計支援事業の公募期間延長について  
秋田県林業木材産業課

秋田県では、民間における住宅以外の建築物の木造化を促進し県産材の需要を拡大するとともに、木造・木質化に精通した建築人材の育成を図るため、県内で開発された木質部材や県産材を活用した住宅以外の建築物の設計に対して支援する「木造設計支援事業」を実施しております。募集期間は令和3年11月29日(月)まで  
※詳しくは

<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/49028>

第35回 秋田の住宅コンクール作品募集！！

【受付期間】令和3年9月1日(水)~9月30日(木) 詳細は協会ホームページをご覧ください。

